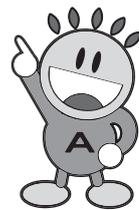


子どもたちの「学力向上」に向けて

～令和3年度全国学力・学習状況調査の結果分析より



今年5月に小学校6年生・中学校3年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果概要をお伝えします。今年度も、どの教科においても、きわめて良好な結果となり、「強み」が多くみられました。朝日町教育委員会では、引き続き結果からわかる子どもたちの「強み」を生かし、「弱み」を改善できるよう、具体的な施策に反映していきます。保護者・地域の皆様には、家庭学習や生活習慣の見直しに向けてご協力をお願いいたします。

なお、この調査は、学力の特定の一部分を測るものであり、学力のすべてを測るものではないことをご理解ください。

【調査結果】 平均正答率を全国結果と比較したもの

	朝日小学校【6年生】	朝日中学校【3年生】
国語	◎かなり高い	◎かなり高い
算数・数学	◎かなり高い	☆きわめて高い

(ほぼ同じ：±1pt ○高い：+1～5pt ◎かなり高い：+5～10pt ☆きわめて高い：+10pt～)



小学生の◎強みと▽弱み

【国語】

- ◎目的や意図に応じて、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。
- 目的に応じ、話の内容が明確になるようにスピーチの構成を考える。
- ▽目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する。

【算数】

- ◎帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその割合を記述できる。
- 複数の図形を組み合わせた平行四辺形について、図形を構成する要素などに着目し、図形の構成の仕方を捉えて、面積の求め方と答えを記述できる。
- ▽三角形の面積の求め方について理解している。

中学生の◎強み

【国語】

- ◎書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書く。
- ◎相手や場に応じて敬語を適切に使う。
- 文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ。

【数学】

- ◎目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することができる。
- ◎相対度数の必要性和意味を理解している。
- ある条件の下で、いつでも成り立つ図形の性質を見だし、それを数学的に表現することができる。



※弱み、顕著な弱みはありません。